

プラズマクラスターイオン発生ユニット（電極部）

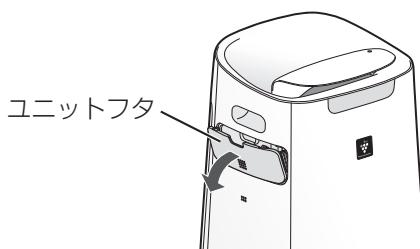
6ヶ月*に1回程度
(※1日24時間使用した場合)

安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するためにも、こまめなお手入れが必要です

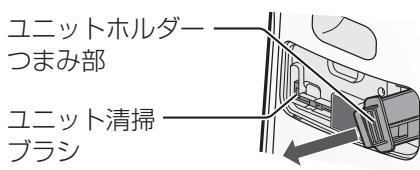
1 電源プラグを抜く



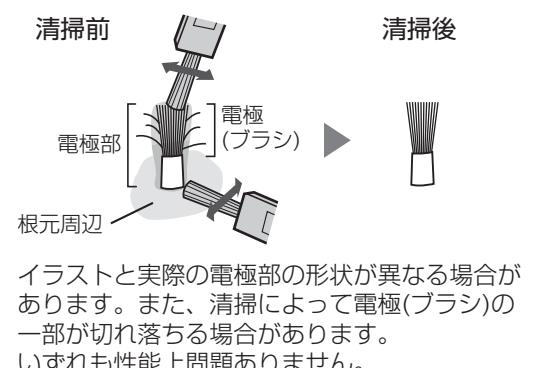
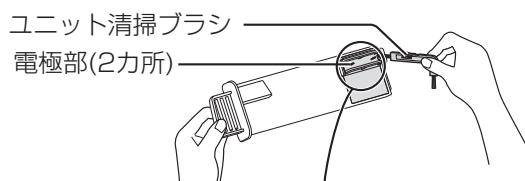
2 ユニットフタを取りはずす



3 ユニットホルダーのつまみ部を持って引き出す



4 ユニットの電極部に付いたホコリを、付属のユニット清掃ブラシや、市販の綿棒で取り除く



イラストと実際の電極部の形状が異なる場合があります。また、清掃によって電極(ブラシ)の一部が切れ落ちる場合があります。いずれも性能上問題ありません。

5 ユニットホルダーとユニットフタを取り付ける



- ユニットホルダーは奥までしっかりと挿入してください。挿入が不十分な場合は、運転時にエラー「E9」を表示します。

ご注意

- 付属のユニット清掃ブラシ以外でお手入れしない（故障の原因）
ただし、電極部の根元周辺がひどく汚れている場合は、先を水で少し湿らせた綿棒でお手入れする
- 電極（ブラシ）を直接手で触らない（痛み・かゆみのおそれあり）
- 電極を変形させない（故障の原因）
- 接続端子を触らない（故障の原因）

